

季節考えれば保護費は大切

東京・足立区

(74歳)

梅雨の季節です。やがて暑い夏が訪れます。今年

は雪の多い年で、雪国の人の生活は大変だったと思います。その中で生活保護の冬季加算は3月までです。

雪の多い所では4月でもまだ寒いのに、国は加算を出しません。生活保護費は地域によって支給額が違います。支給額だけでは灯油代は足りないと思います。その上、政府は生活保護の基準を削減しようとしています。また、70歳以上の人の生活保護の老齢加算を廃止しました。

マスコミは不正受給者のことを取りあげ宣伝しました。ほんの一部だけを取りあげているとしか思えません。生活保護は

権利です。生活保護費が削減されたら時給にも影響するのではないでしょうか。

高齢者は電気代もままならない方もいます。夏に向かって熱中症が心配です。米軍の「思いやり予算」より国民の生活に目を向けてほしいものです。人間らしい生活を願ってやみません。